

大日向代表理事の新刊紹介

子育てひろば「あい・ぽーと」青山にて販売中！

定価 2,420 円（税込）⇒2,200 円（税込） 著者割引

「こんなはずではなかった」と、
いらだちを口にする前に、立ち止まって考えよう

子育て・孫育ての落とし穴

祖父母世代・ママパパ世代への提言

- I はじめに
祖父母が人知れずつぶやく言葉
私事で恐縮ですが
- II 孫育てをめぐる所説・俗説への反発
世の中の声
- III 検証 祖父母の戸惑い・悩み
祖父母たちの複雑な思いと心の傷
- IV 娘・息子夫婦も、実は悩み戸惑っているのです
- V ママパパ世代へ
そして、祖父母世代へ

VI おわりに

付録 子育て・孫育てをめぐる「神話」
はじめに
「子育て論」は政治経済と共に
変わらぬ「子育てイコール母親役割」論
かつては家族ぐるみ・地域ぐるみの子育て
大正期以降の変化
高度経済成長期以降に強化された母親役割
援用された「科学的知識」
三歳児神話の再検討から示唆されること
祖父母世代の役割
子育て・家庭に政治が介入する怖さ
新たな地域を創る夢に向かって



大日向 雅美 代表理事のプロフィール

恵泉女学園大学学長。BPO 理事長・国の少子化対策・子育て支援の各審議会委員を務めると共に、読売新聞『人生案内』・NHK『すくすく子育て』等、メディアでも活躍。エイボン教育賞・男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰・NHK 放送文化賞等を受賞。
著書は『子育てと出会うとき』（NHK ブックス）『おひさまのようなママでいて』（幻冬舎）『増補母性愛神話の畏』（日本評論社）『孫は来てよし 帰ってよし』（東京堂出版）など多数。